

共通教育を
履修して

視野の広がる共通教育

教育地域科学部 言語教育コース4年 矢村真由実

共通教育では、今までに触れたことのない分野について考えたり、自分の身の回りにあることについてもっと深く学んだり、興味のあることをより追求できたりする機会があり、私にとって非常に有意義なものでした。共通教育には本当にバラエティに富んだ講義が盛りだくさんで、学生としてとても恵まれていると感じました。受けた講義を自分で選択できることや、普段あまり接することのない先生、学生に会うことができることも魅力だと思います。

共通教育から全体的に得られた益は、教養に加え、新たな考え方や見方が身についたことです。大学時代は大人、また社会人への過渡期です。世間へ出て行くために、そして豊かな人間形成のために教養は不可欠です。大学は社会に出てからは学べないことを学べる場ですし、人生について、また自分自身について思索できる十分な時間を与えて

くれます。私は共通教育を通して、社会学、建築、物理、法律、外国語など、多角的に学び、視野を広げることができました。そして私自身も様々なことを考え、悩んだこともありましたが、共通教育は私に、様々な面から自分を見つめ、自分の持つ可能性そして将来について考える機会を与えてくれたように思います。共通教育を選ぶ際、第三希望まで記入しますが、抽選で第三希望（たいてい自分にとって関心の薄い分野）の講義を受けることになった時でも、私は案外そういった講義から大きな影響を受けたように思います。自分では気付いていなかった関心が呼び起こされたというか、目覚めた感じでした。このように様々な面で共通教育は大きな役割を果たしていると思います。この教育のお陰で視野を広げられ、内観に必要なさまざまなものを得られたことに感謝しています。